|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 特別支援学級担任3年目研修　〈ステップアップシート〉（自己振り返りシート） | | | | | | |
|
|  | 氏名 |  |  |  | このシートは、自己の専門性、実践意欲等に関する視点がどこに置かれているか、自分と対話するシートです。授業力を評価するシートではありません。明日からの教育実践につながるヒントをみつけるのが目的です。 | |
|  |  |  |  |  |
|  | 例 |  |  |  |
|  |  |  | 特に自分で意識して取り組んでいる項目に　✔　を入れて（※欄は具体も記述）提出してください。  ＦＡＸで送信される方はＡ４に縮小してください。メールの方は添付してください。〆切7月12日 |  | チェック |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ✔ | 自己診断の視点　**✔の入った※欄は具体を記述してみてください** | | | 田中先生の講義を聞いて。実践発表を終えて |
|
| 専門性の向上 | 実態把握 | ✔ | 児童生徒の得意なこと、頑張っていること、好きなことを知っている | | | 主体は児童生徒です。  先生ご自身が困っていることが課題になっていないかどうかを振り返ります。 |
| ※　読書やブロック遊びが好き 　　　友達とは一緒に遊びたい気持ちがあり、自分から関わ  ろうとする。 　　　車、飛行機など乗り物の名前をたくさん憶えている。 　　　絵が好きでキャラクターをよく書いている。  得意なこと、頑張っていることを具体的に書いてみます。たくさん書けるとよいですね。苦手なこと、頑張ってほしいことばかりに目がいっていないか自己を見つめ直します。  複数児童生徒がいる場合は誰か１人を思い浮かべて…。あるいは１人ひとりのベスト1をいくつか記入。。 | | |
|
|
|
| ✔ | 困っている児童生徒を「どう支えるか」を考えている | | |
| ✔ | 個別の指導計画の作成をした | | |
| 授業づくり | ✔ | 児童生徒が「生き生きと取り組んでいたな！」と思う授業がある | | | 「この子はこれくらいができればいいかな。」と教員が決めてしまったり、その子がする前に教員が先に手を貸してしまったりしていないか振り返ります。  どんな授業をした時だったのか、具体的に書いてみます。複数児童生徒がいる場合は誰か１人のものでも構いません。もちろん学級全体での学習の中で一人ひとりが生き生きと取り組んでいたことついてでもよいです。 |
| ※　食べることが大好きな子！だから… 　　　「大好きな○○先生をカレーパーティーに招待しよう」  で調理実習で材料を量る、畑で作ったニンジンをハート 　　　に切る・・・　　　 　　　折り紙で手作りコースターがつくりたいというアイデア  を出し、自分で図書館で調べて作る。先生用のコース  ターにする 　　　先生への招待状を作る等 　　　とても生き生きと学習に取り組んでいた。 | | |
|
|
| ✔ | 児童生徒が「持っている力」を使いたくなる授業を工夫している ※　これまでの授業の中でその子のいいところを伝えるこ  とで、自分で自信が持てる活躍場面を設定している。 　　　振り返りを大切にし、頑張りや意欲を評価している。 　　　自己肯定感を高めるような声掛けをしている。 | | |
|
|
|
|
| ✔ | 児童生徒の学習の様子や成果を必要に応じて記録している | | |
|  | 児童生徒の助けとなる教材・教具を工夫している | | |
|  | 自立活動を取り入れた授業づくりをしている | | |
| 実践意欲 | 学級経営 | ✔ | 特別支援学級だからこそできること、特別支援学級の魅力を生かした取組をしている  ※　販売活動等を通して、教職員に一人一人の良さをしっか  り知ってもらう時間をとっている  学級だより等を通して情報発信を工夫している  地域の活動や、公民館活動にも積極的に参加している　　　保護者との連携をしっかりとっている | | | 校内に特別支援学級がある意味は…。  児童生徒同士はもちろん、大人と子ども、大人同士が互いを認め合ったり尊重し合ったりする機会があることではないか…という視点で自己を見つめ直します。 |
|
|
|
|
|
| 交流及び共同学習 | ✔ | 交流及び共同学習で、児童生徒が「生き生きと取り組んでいたな！」と思う活動がある ※　カメラが好きな子に、音楽の時間に交流学級の児童生 　　　徒の歌う姿をカメラマンとして撮影してもらい、後でみ 　　　んなの振り返りに役立ててもらうなど活躍の場を設定 　　　している 等  少人数編成から大きな集団へ…柔軟な距離感を持ちながら、力を発揮できる場を広げるなど。その子の力が発揮できる場を工夫しているかどうか、めざす児童生徒の姿をイメージしながら活動を行っているかどうか振り返ってみます。 | | | 例えば、学校行事で。教科学習で。総合的な学習の時間で。給食や掃除、児童・生徒会活動で。  部活動で。休み時間を生かした活動で。近隣の学校や地域の人とのかかわりが生まれる活動で。など実際に工夫している活動があるか、改めて振り返ってみます。 |
|
|
|
|
|
|  | 事前に交流学級の担任と連携、打ち合わせをしている | | |
| 進路指導 |  | 「将来の豊かな暮らし」を見据えた計画の中で指導している | | |
| 児童生徒との 人間関係づくり | ✔ | 児童生徒の様子について同僚と積極的に情報交換をしている | | |
| ✔ | 児童生徒同士のより良い関係を築くための工夫をしている | | |
| 研修 理解教育・啓発 |  | 研修等に自主的なものも含め、積極的に参加したり、本を読んだりしている | | |
|  | 校内の掲示板等で、児童生徒の活躍の様子を紹介したり、理解啓発を促すような情報を発信している。 | | |